

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	介護福祉総論Ⅱ	担当者名	棟方 ナナ子
授業の概要	介護福祉士として必要な各科目の総合学習を行う。各領域を網羅できる学力を身につける。国家試験内容の熟知と得意・不得領域を認識する				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士国家試験合格基準を満たすことを目標とする ・各領域で必要な知識・技術に関連づけ理解度を上げる。 				
DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	自己学習を計画的に行うこと。予習・復習を2時間程度行うこと				
フィードバックの方法	小テスト、模擬試験結果を返却する				
単位認定の要件	授業内模擬試験の合格基準を満たすこと。小テスト・授業内活動等の基準を満たすことが要件となる。				
評価の方法・割合(%)	授業内模擬試験60% 小テスト20% 授業内活動20%				
履修上の注意事項	介護福祉士国家試験受験対策科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ICFと介護過程について理解できる	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
2			OJT・OFF-JT・RO等について理解できる	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
3			国家試験対策(手浴)	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
4			専門職理解 (ケアマネジャー)	⑥⑦⑨⑩	レポート課題
5			国家試験対策(食事)	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
6			介護支援の根拠理解(排泄)	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
7			国家試験対策(ベッド)	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
8			アサーション・アドミニストレーション等について理解できる	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
9			インフォームドコンセント等について理解できる	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
10			スーパービジョン等について理解できる	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
11			介護支援の根拠理解(身体)	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
12			介護支援の根拠理解(体位)	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
13			専門職理解 (居宅介護支援事業)	⑥⑦⑨⑩	レポート課題
14			介護支援の根拠理解(コミュニケーション)	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
15			サルコペニア・フレイル等について理解できる	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード 課題レポート
			試験		まとめと確認

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座1～15巻 荘村明彦 中央法規
参考文献 参考URL	国家試験問題集
備考	適宜資料配布 進行状況により授業のテーマ・内容は変更になる場合がある

10の観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--